

一人ひとりを大切にする 育英予備校金沢 IKUEI通信 10月

IKUEI通信 10月：2016年10月1日発行 発行者：育英予備校金沢 〒920-0853 金沢市本町2-1-25 TEL(076)233-6447

いよいよセンター試験に出願する時期になりました。センター本番までほぼ3ヶ月です。これまでが基礎力の充実期であったとすれば、**10月は入試問題に本格的に手がつき始める時期**です。予備校の講義も入試過去問題の演習が多くなり、やりがいと気合を感じると同時に、みずからの力不足を実感することもあります。実践形式の演習は予習していくことではないので、**その日にやったことを徹底的に復習することで弱点を解消し、次の演習でより高いパフォーマンスを発揮しようとする意識が、受験勉強の追い込み期の好循環を生み出します。**

秋はこれまでにためてきた力を、各種模試で最大限に発揮して点数にしていく時期です。そのためにいま一度、この時期はセンター試験や二次試験、私大入試に向けて何をすべきか考えてみましょう。

1. 1週間単位で考える

全教科の勉強を平等にまんべんなく進めることはできず、かといって苦手科目だけに取り組んでいくのもおすすめしません。理系は数・理・英、文系は英・数・国を中心に、授業課題も含めて、週単位でやるべきことを書き出してみましょう。

2. 土曜・日曜が何回あるか考える

どの学力層でも、標準問題の徹底理解が何よりも大切です。難問に手を出す必要もそんな余裕ありません。また、マーク模試の得点率が70%未満の人はセンター対策にも計画的に時間を割くようにしましょう。手薄になっている科目への対策ができるのは、この秋がラストチャンスと心得よう。

3. 模試で弱点をチェック

9月は模試が2回ありました。復習は終わっていますか。答え合わせをただで済ませていませんか。第一志望大学に合格した先輩たちが口をそろえて言うには、模試の見直しを徹底したということです（現役時代は受けただけ！）。模試は入試の必出事項を扱っているだけでなく、受験者自身の弱点を露わにしてくれることから、受験生にとって最強の教材です。やりっぱなしではもったいない。

セ試志願票の記入チェック&出願シミュレーション相談会

9月中旬より担任によるセンター志願票の記入チェックを行なっています。また、大学併願パターンのシミュレーションを作成してもらいます。出願シミュレーションは昨年度の合否追跡資料をもと

に国公立大学の出願パターンを2つ以上と私立大学の出願予定についても考えましょう。10月以後の模試では現役生も伸び始めますので、浪人生の成績（偏差値）は上昇しません。**マーク模試の成績を見るときは、BやCなどの合格可能性判定のアルファベットではなく、得点そのものを基準にして自分と志望大学との距離を測る**ようにしてください。偏差値や判定に一喜一憂せず、自分自身の現在位置を見通すための道具として模試をクールに利用しましょう。

センター試験の出願始まる！

出願期間：9月27日(火)～10月7日(金)消印有効

各担任がセンター願書の最終チェックをおこないます。「卒業証明書」を用意できているか、封筒の表や裏に必要事項をしっかりと書いているかをもう一度確認しましょう。また、金曜のホームルームでも、出願を完了したかどうか確認します。保護者の皆様におかれましても、志願票の記入内容や出願手続きについてご確認下さいますようお願い申し上げます。現役生は学校経由で出願しますが、**浪人生は、出願した後の「確認はがき」や「受験票」も直接ご自宅に送付されますのでご注意ください。**

重要

大学入試センターからは、受理した志願票の主要事項について照会確認を求めするための「確認はがき」が10月25日(火)までに届けられます。保護者の方も必ずご確認ください。

11/12 育英予備校 presents 大学入試説明会！

[開催日]11月12日(土)午前9:30～12:30
[会場]育英予備校金沢 本学3Fホール
[参加大](全体プレゼン、個別相談)ICU・青山・関西・京都産業・芝浦工業・中央・同志社・法政・明治・立教・立命館

10月 重要スケジュール

9月27日(火)～10月7日(金)センター出願期限
10月1日(土) 進研小論文模試(希望者)
10月15日(土)・16日(日)ベネッセ・駿台共催
記述模試
10月22日(土)・23日(日)京大オープン(希望者)
10月28日(土)・29日(日)全統マーク模試